

年間1億5千万円

ごみ袋の大幅値上げに 怒りの声ひろがる

ごみ袋の値上げを中止させるために、日本共産党市議団は、市民の共同を呼びかけます。

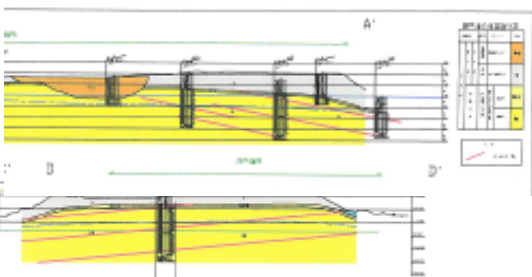


鯉田工業団地造成工事



共産党市議団が
ウォッチング

調整池の地下は空洞がいっぱい



斜めのラインが、石炭を掘ったあとの空洞の位置(飯塚市資料より作成)

鯉田工業団地の地元説明会が昨年11月からおこなわれました。栗尾地区では、「これまでの水害対策もできていないのに、新たに調整池ができると被害がひどくなるのではないかと、強い不安がだされました。予定地の地下には石炭を掘ったあとの空洞がいっぱいあるからです。

共産党市議団は1月8日、地元のみなさんのお話を聞き、空洞の位置をしめす断面図(上図)を見ながら、現地調査を行いました。(写真は水がたまった調整池予定地)

飯塚市廃棄物の減量及び処理の適正化等に関する条例の一部を改正する条例(ごみ袋値上げ条例)は廃止する。

市民の共同で 市値上げ条例を 中止

「くらしも仕事も大変なときに、なぜ市民を苦しめるのか」「ごみ減量というが、不法投棄が増えるのではないか」「市長に手紙を書いた」——ごみ袋の大幅値上げに、各地で怒りが広がっています。



署名にご協力を
電話22-6783

値上げが実施されるのは今年6月です。それまでにごみ袋の値上げを中止する条例を制定すれば、元の値段にもどすことができます。

日本共産党市議団は、3月議会で値上げを中止する条例を制定するために、値上げに反対した議員はもちろん、いったんは賛成した議員にも呼びかけながら、市民のみなさんと力を合わせてがんばります。

ごみ袋値上げを中止させるために、市長や市議への働きかけてください。